

平成30年度「花と緑の東京募金」実績報告

花と緑の東京募金に御協力いただきまして、ありがとうございました。

平成 30 年度募金額 (H30.4～H31.3) 11,441,494 円

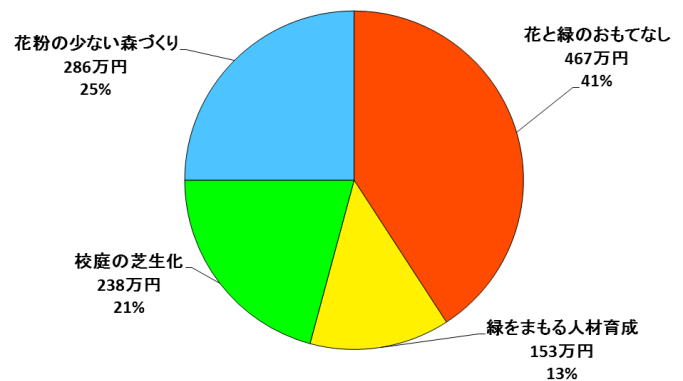
1 平成 30 年度募金額

平成 28 年 7 月に「緑の東京募金」からリニューアルした「花と緑の東京募金」は、平成 30 年度は 147 件、11,441,494 円の御寄附をいただきました。

募金事業指定の内訳は、右図の通りとなっております。

御協力ありがとうございました。

＜募金事業指定の内訳＞



2 募金充当額

「花と緑の東京募金」は、次の 4 つの事業に充当します。

花と緑のおもてなし



緑をまもる人材育成



校庭の芝生化



花粉の少ない森づくり



平成 30 年度は、4 つの事業合わせて 20,758,705 円を取り崩して充当いたしました。平成 28 年度からの累計の充当額は 72,008,222 円となりました。

残額は令和元年度以降の事業に充当させていただきます。

皆様から寄せられた花と緑の東京募金は、「花と緑のおもてなし」「緑をまもる人材育成」「校庭の芝生化」「花粉の少ない森づくり」の 4 つの事業の推進に役立たせていただきました。

3 募金充当事業の実績

I 花と緑のおもてなし

平成 30 年度は、市街地に新たに「花と緑」を創出する「花の都プロジェクト」として、葛飾区及び江東区に補助を行いました。

「花の都プロジェクト」は、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向け、街を花と緑で彩る取組を推進するため、区市町村が地域等と連携して行う、「花と緑」を創出する社会実験事業に補助をする事業です。

プランター等を用いて草花を植栽する費用などに「花と緑の東京募金」を充当しています。

(平成 30 年度の補助対象事業)

●葛飾区「花いっぱいでおもてなし」事業

葛飾区では、どこでも水やりおまかせ型フラワーモニュメント「フラワーメリーゴーランド」を、ＪＲ金町駅前や奥戸総合スポーツセンターなどに設置しました。また、「立体型花文字」をＪＲ金町駅前、「変化アサガオ」を柴又（寅さん記念館、山本亭）に設置するなど、街全域を花でいっぱいにする取組を進めています。

植栽した花の維持管理は、「花いっぱいでおもてなしサポーター」や「葛飾区緑化推進協力員」といった、公募などで募集したボランティアの協力を得て行っています。その成果はホームページやＳＮＳにより積極的に普及啓発を図っており、花と緑を新たに創出する取組に対する区民の機運を更に高めていくことを目指しています。



●江東区「2020 花と緑のおもてなしガーデニング講座」事業

江東区では、区民から受講者を 30 名募集し、10 回の講座を通じて緑化活動に主体的に参画できる人材を育成しました。講座では、手入れ方法や植付け方法といった基本的な内容のほか、花を美しく見せるデザイン方法といった、見る人をおもてなしする手法についても学習しました。また、東京 2020 大会競技会場に近い豊洲六丁目公園※にて、区民とともにコンテナへの花の寄せ植えを行いました。参加者には、今後の水やりなどの手入れにも参加してもらうように声掛けを行い、緑化推進に取り組む区民の輪を広げています。

※ セキュリティゲート設置に伴い、現在は豊洲六丁目第二公園にコンテナを移設



Ⅱ 緑をまもる人材育成

平成 30 年度は、保全地域で活動するボランティア活動団体への支援業務として、27 団体に剪定はさみやヘルメットを支給しました。また、東京グリーンシップ・アクションに使用する用具を購入しました。

東京都では、都内に残された貴重な自然地の保護と回復を図るため、自然保護条例に基づき保全地域を指定しています。保全地域では、ボランティア団体が、下草刈りや樹木の間伐などの緑地保全活動を行っています。

また、都民の幅広い層に環境に対する関心を高めてもらうため、「東京グリーンシップ・アクション」を実施しています。「東京グリーンシップ・アクション」とは、企業等の社会貢献の場として保全地域を活用する取組で、平成 30 年度は 30 の企業等が保全地域で緑地保全活動を行いました。

それらの活動に必要な用具の購入費に、「花と緑の東京募金」を充当しています。



＜ボランティア団体への用具支給＞



＜東京グリーンシップ・アクションの様子＞

（参考）その他の普及のための取組

●保全地域体験プログラム

東京都では、保全地域で緑地保全活動を体験できるプログラムを実施しています。

都民に緑地保全活動の魅力を体感してもらうことで、新たなボランティア人材の掘り起こしと定着を図っています。

平成 30 年度は、899 名が体験プログラムに参加しました。



＜体験プログラムの様子＞

●情報サイト「里山へGO！」

緑地保全の活動情報を提供するため、森林・緑地保全活動情報サイト「里山へGO！」を運営しています。「里山へGO！」では、体験プログラム等の活動情報を公開しており、ボランティア参加希望者とボランティア活動団体や活動場所のマッチングを図っています。

（URL）

<https://tokyo-satoyama.jp/>



Ⅲ 校庭の芝生化

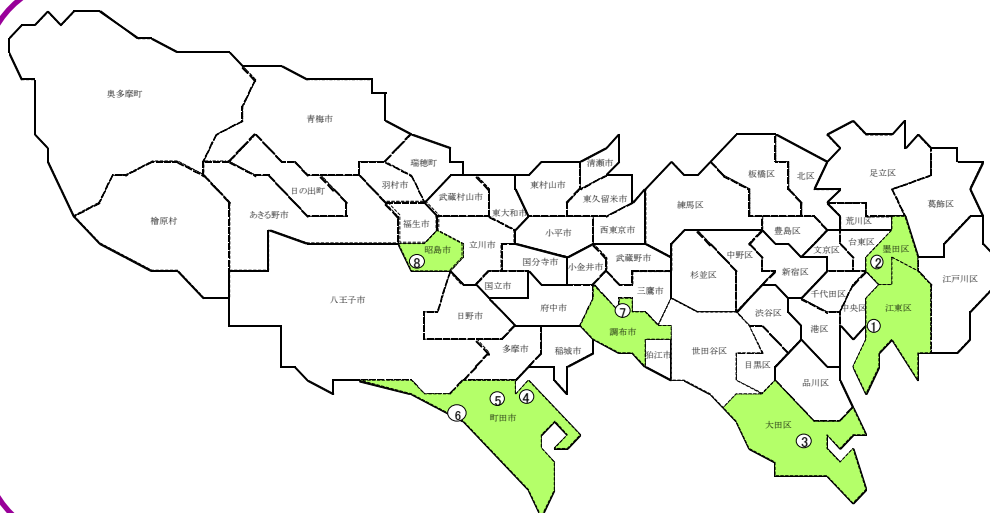
平成 30 年度は、「校庭芝生化」のために東京都が補助した公立小学校7校及び公立中学校 1 校の芝張り工事経費の一部(合計 800 ㎡)に「花と緑の東京募金」を充当しました。

各学校に合った様々な形態での芝生化を支援しています。

<グラウンドの一部を芝生化した学校>



<平成 30 年度に校庭を芝生化した学校>



区市町村	学校名
江東区	① 第五大島小学校
墨田区	② 第一寺島小学校
大田区	③ 東六郷小学校
町田市	④ 大蔵小学校
	⑤ 町田第二小学校
	⑥ 小山小学校
調布市	⑦ 柏野小学校
昭島市	⑧ 多摩辺中学校

(参考) 普及のための取組

●平成 30 年度までの芝生化の取組

東京都では、校庭芝生化の初期工事をはじめ、専門的維持管理等を支援し、公立小中学校でこれまでに、521 校が芝生化されました。また、芝生の良さを体験できるよう、芝生化未実施校に天然芝を貸し出すとともに維持管理の講習を実施しています。

●「校庭芝生の親方・匠」の認証等

芝生の維持管理に継続的に取り組み、一定の成果を上げている教職員又は地域の個人に対して、平成 24 年度から「校庭芝生の親方・匠」として認証を行っています。

平成 30 年度は新たに 7 名の認証を行いました。認証式の後、「校庭芝生の親方・匠」認証者が、校庭芝生の維持管理等に関する取組を校庭芝生リーダー養成講座において発表しました。



<平成 30 年度「校庭芝生の親方・匠」認証者>

Ⅳ 花粉の少ない森づくり

平成30年度の「花粉の少ない森づくり」の植栽面積は、50.20ha、138,585本です。このうち、「花と緑の東京募金」を充当し1.93haに4,515本の花粉の少ないスギ等を植栽しました。

「花粉の少ない森づくり」では、スギやヒノキ等の人工林を伐採し、花粉の少ないスギ等を植栽することにより樹種更新を図り、発生するスギ花粉量の削減を目指しています。

伐採跡地等に植える苗木の購入、植栽にかかる費用に「花と緑の東京募金」を充当しています。

なお、植栽された花粉の少ないスギは、現在、順調に成長しています。さらに、森林の更新を促進させるため、「東京の木多摩産材」の更なる利用拡大に向け、取り組んでいます。



<植栽される花粉の少ないスギ>

平成30年度 花粉の少ない森づくり植栽実績



<高尾 599 MUSEUM での木工教室>



<東京おもちゃ美術館 お箸づくり>

(参考)普及のための取組

東京都と公益財団法人東京都農林水産振興財団では、スギ・ヒノキ林の伐採と花粉の少ないスギ等の植栽を促進するため、「花粉の少ない森づくり」のPRを行っています。

(花粉の少ない森づくり運動ウェブサイト <https://moridukuri.tokyo/>)



●上野の動物たちの LINE スタンプ

(公財) 東京動物園協会デザイン監修による LINE スタンプを2018年11月9日から販売しています。スタンプの販売収益は、多摩の森を花粉の少ない森に変えていく「花粉の少ない森づくり」と「東京動物園協会野生生物保全基金」への募金となります。



<上野の動物たちの LINE スタンプ発売中！>

ストア URL : <https://store.line.me/stickershop/product/4916661>

4 その他の取組

I イベント等での周知・募金活動

平成 30 年度は各種イベントやフォーラムにおいて、パンフレットや花の種などを配布し、「花と緑の東京募金」の周知活動を行いました。

II 企業の皆様との連携

平成 30 年度も様々な企業・団体等の皆様から募金活動に御協力をいただきました。ありがとうございました。

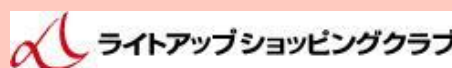
●商品の売上と連動した募金

<主な取組例(敬称略)>

○株式会社いなげや・日本ハム株式会社



○株式会社ライトアップショッピングクラブ



●金融商品と連動した募金

<主な取組例(敬称略)>

○興産信用金庫(エコグリーン定期預金)



○JA バンク東京(緑がいっぱい定期貯金)



今後とも、皆さまの御協力をお願いいたします！

■ 花と緑の東京募金に関するお問合せ
東京都環境局自然環境部計画課募金担当
〒163-8001 東京都新宿区西新宿 2-8-1
都庁第二本庁舎 19 階
TEL 03-5388-3595 FAX 03-5388-1379
ホームページ <http://www.midorinotokyo-bokin.jp>



令和元年 9 月作成